



熱中症予防啓発コンテンツ作成のお知らせ

救急企画室

1. はじめに

消防庁では、平成20年から全国の消防本部を対象に熱中症による救急搬送人員数の調査を行うとともに、熱中症予防の普及啓発活動の推進に取り組んでおります。しかし、全国で毎年4万人以上の方が熱中症により救急搬送されており、夏期の救急業務の円滑な推進のためには、更に熱中症予防の啓発活動に取り組んでいく必要があります。

2. 熱中症予防啓発コンテンツ作成の経緯

消防庁では、これまでに熱中症による救急搬送人員数調査や熱中症対策リーフレットなどを作成し、消防庁ホームページやTwitterなどで情報発信してきました。熱中症予防啓発のポイントは、暑い日や時間帯、熱中症予防を訴えたい対象者を意識した啓発が重要です。それらを踏まえて、熱中症予防啓発のための予防啓発ビデオ、予防啓発イラスト、予防広報メッセージを作成し、7月の「熱中症予防強化月間」に併せて消防庁ホームページに掲載しました。

3. コンテンツの紹介

(1) 予防啓発ビデオ

熱中症予防のポイント等を説明した動画を2種類（5分と15秒）作成しました。5分の動画は、応急手当の講習や企業の研修等、15秒の動画はスポットCMやSNS等で御活用ください。また、住民の方にも広く御覧いただけるよう各自治体のホームページや広報紙等に掲載して御案内ください。

(2) 予防啓発イラスト

全国消防イメージキャラクターの「消太」を活用して熱中症予防を呼び掛けるイラストを30点作成しました。各自治体で作成する予防啓発資料やSNS等で御活用ください。

(3) 予防広報メッセージ

暑い日や時間帯に効果的な広報ができるよう熱中症予防の広報メッセージのデータを20例作成しました。高温注意情報が発表された日や気温が30℃以上となっている時間帯、屋外イベントが開催されている地域など、

消防車、救急車、消防団車両等で、巡回するときに御活用ください。また、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会も見据えて日本語以外にも、英語、中国語、韓国語版も作成しました。

4. おわりに

熱中症は正しい知識を身につけ、適切に予防することで、未然に防ぐことが可能です。全国の消防本部においても、関係機関と連携を図りながら、これらのコンテンツを利用して、地域の住民に対して熱中症予防啓発活動を積極的に展開していただけることを期待します。

【参考】消防庁ホームページ「熱中症情報」コンテンツ掲載画面

その後のイラストは下記のリンクに掲載しています。
URL: http://www.fdma.go.jp/concern/kyoka_publicing/

予防広報メッセージ

暑い日や時間帯に効果的な広報ができるよう熱中症予防の広報メッセージのデータを20例作成しました。高温注意情報が発表された日や気温が30℃以上となっている時間帯、屋外イベントが開催されている地域など、消防車、救急車、消防団車両等で、巡回するときに御活用ください。

メッセージ例	日本語	英語	中国語	韓国語
こちらは消防車です。7月は熱中症予防強化月間です。熱中症の予防には、「水分補給」が大切です！喉の乾きを感じる前に、こまめな水分補給を行ってください！特に高齢者の方は、鼻を拭き拭く、室内でも熱中症になることもあるので十分注意しましょう！	[画像] [視聴] ダウンロード	[画像] [視聴] ダウンロード	[画像] [視聴] ダウンロード	[画像] [視聴] ダウンロード
※閲覧なしVerとは、全てのメッセージの権利について「こちらが譲渡者です。」の一文が追加されたものです。譲渡者以外の方でも利用でよろしく御案内しました。	[閲覧なしVer] [視聴] ダウンロード	[閲覧なしVer] [視聴] ダウンロード	[閲覧なしVer] [視聴] ダウンロード	[閲覧なしVer] [視聴] ダウンロード

※その他のメッセージについては、下記のリンクに掲載してあります。
<http://www.fdma.go.jp/center/topics/fieldlist/2020.html>

問い合わせ先

消防庁救急企画室 森川、勝森、足立
TEL: 03-5253-7529